

Geo Solution Provider

geos

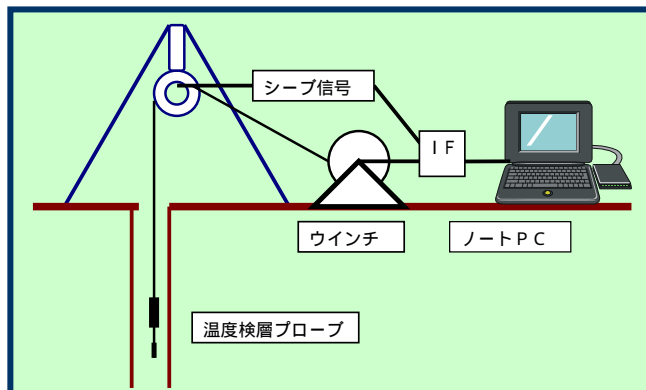
微小な温度変化から地下水流動をキャッチ！
1/1000 以下の分解能で地下水温を測定
HPTL-1000 高分解能温度検層装置

HPTL-1000 は、温度センサに長期安定性に優れた4線式白金測温抵抗素子(Pt-100)を採用し、熱電対効果の除去及びドリフトやノイズキャンセラー回路に加え、独自のアルゴリズムの考案により1/1000 以下の高分解能測定を可能にした温度検層装置です。

温度センサの校正は、国家標準に照合した計器により水の三重点やガリウムの融解点等を利用して厳密に実施していますので、高い信頼性を実現しています。また、温度センサの上部(約1m)に設けた極めて低消費電力のデータロガーによりデジタル変換していますので PC に直接、収録できます。



温度検層プローブ



温度検層システム

【システムの主な特長】

- ・ 1 / 1 0 0 0 以下の測定分解能達成
- ・ 長期安定性に優れた白金測温抵抗体採用
- ・ 低熱容量で高速応答性を実現
- ・ 5 0 0 m以上の深度にも適用可能
- ・ デジタル伝送方式で高S/N比
- ・ シープの使用により温度データは、深度情報と完全同期

【主な用途・適用分野】

- ・ 土壌汚染や地下水汚染調査のための地下水流動把握
- ・ 地すべり調査のための地下水流動調査
- ・ 地下水調査(ストレナ的位置決定のための湧水箇所の特)
- ・ 孔内流向流速計の測定深度決定のための温度検層など

geos

HPTL-1000の仕様

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1) 温度センサ | : 4線式白金測温抵抗素子
Pt-1000可能 |
| 2) 測定範囲 | : 0~50 |
| 3) 測定分解能 | : 0.0001 |
| 4) 応答性 | : 2秒以下(1 の変化) |
| 5) センサ部寸法 | : 3×200mm |
| 6) データロガー部寸法 | : 34×400mm |
| 7) 信号伝送 | : RS232、RS485 |
| 8) 動作電圧 | : 12Vdc |
| 9) 消費電流 | : 25mA/12V |
| 10) ケーブル | : 6.4mm×100m |

シーブの仕様

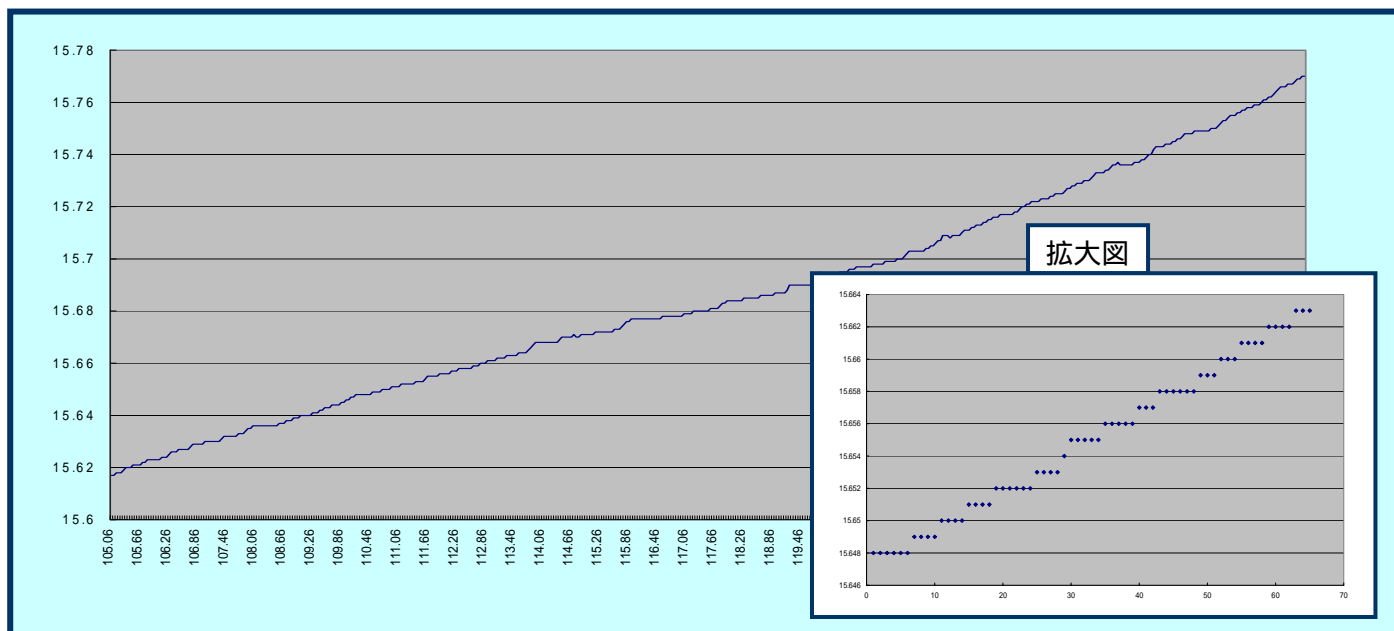
- | | |
|----------|-------------------|
| 1) 周長 | : 500mm |
| 2) シーブ信号 | : 2相 |
| 3) 分解能 | : 1mm/パルス |
| 3) 動作電源 | : 3.3V
(USB電源) |
| 4) 外観 | |



HPTL-1000の標準システム構成

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1) 温度プローブ | 1式(ケーブル60m付、任意のケーブル長可能) |
| 2) コネクターユニット | 1式(12Vdcで動作) |
| 3) シーブ | 1式(接続ケーブル付、電源はPCのUSBから供給) |
| 3) PCカード型カウンター | 1式(ドライバーソフト付) |
| 4) データ収録ソフト | 1式(MSP-TermDX) |

HPTL-1000の記録例



注意) 本仕様は製品改良のために変更することがありますのでご了承下さい

- 販売代理店 -

株式会社 ジオファイブ

〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山1-12-1
 TEL:048-871-3511 FAX:048-871-3512
 URL: <http://www.geo5.co.jp>
 E-mail: sales@geo5.co.jp

